

第 63 回 インテリア設計士資格検定

< 1 級 実 技 試 験 問 題 >

《設計課題》 ウィズコロナ時代のマンションの住まい方

■ 課 題 概 要

1. 住人夫婦は 50 代後半のシニア世代で、共にテレワークで月の半分以上は在宅している。
2. 住戸は壁芯で間口 8m×奥行 11.5m、天井高さは躯体で 2.7mの空間である。
3. 玄関、バルコニーの設定は自由とする。
4. 寝室は夫婦別室とし、トイレは 2 か所設ける。
5. 建築基準法を遵守すること。
(夫婦の希望)

1. 2 人の独立したワークスペース。
2. 仕事の時間帯も異なる場合があるので、ほどほどの防音仕様。
3. 夫の仕事中でも妻は気兼ねなく寛げる空間。
4. 共通の趣味は映画・ドラマを楽しむこと。
5. 将来的に車椅子でも生活できる空間。
6. 和テイストで畳のスペースも出来れば希望。

■ 要 求 図 面

1. インテリアデザイン計画のコンセプトを 450 字以上 500 字以内に簡潔にまとめてかく。
2. 平面図(家具・什器配置図を兼ねる)……………縮尺 1/50
要望条件を満たす平面計画を立て、家具(造り付け家具を含む)・什器・装備の配置を行い、それぞれに番号を付ける。
3. 天井伏図(照明・空調計画、その他設備計画を含む)……………縮尺 1/50
照明計画および空調計画を行い、それぞれに番号を付ける。スイッチ、コンセント類の位置および配線図、ウインドウトリートメント計画も記入する。
4. 展開図……………縮尺 1/30
メインスペースの 4 面の展開図をかく。
5. 室内パース
全スペースのほぼ中央位置から見た全体の俯瞰図をかく。
6. 仕上げ表、家具・什器・装備・照明器具などの一覧表
床・壁・天井などの内装仕様と、配置した家具・什器・装備・照明器具、ウインドウトリートメント計画など、平面図および天井伏図に付けた記号順に、記号・品名・数量・寸法・主材料・仕上げ・色彩・備考などを一覧表にしてかく。ただし、カラーサンプルなどの貼付は必要としない。

■ 製図要領および注意事項

1. 与えられた指定の A 列 2 番(594mm×420mm)白色ケント紙 3 枚を使用してプレゼンテーションを行う。用紙 3 枚の使用区分は次のとおり。注：用紙は長辺が横方向で、周囲に 10mm の枠と、枠内右下にタテ 20mm、ヨコ 200mm の表題欄が印刷されている。
 - 1 枚目…平面図、天井伏図と仕上げ表および照明計画などの一覧表をかく。
 - 2 枚目…展開図をかく。
 - 3 枚目…パースとインテリアデザイン計画のコンセプト、家具・什器・ウインドウトリートメント計画・装備などの一覧表をかく。
2. 図面は黒色鉛筆仕上げとする。
3. 図面は製図総則(JIS Z 8310)および建築製図通則(JIS A 0150)に従い、第三角法により正確に表現する。
4. 寸法の記入はメートル法を用い mm 単位とする。
5. パース(俯瞰図)の表現は自由で、陰影は着けてもよいが着色は不要。
6. 平行定規付き製図板などの持ち込み使用は自由。
7. 自作の計画案やパースの下描きの試験会場への持ち込みは認めるが、他人の作品のコピー持ち込みや、下書きを答案用紙の上に乗せ、上からなぞって転写するなどの行為は厳禁とする。